

編集後記

令和2年は、世界中へと拡大した新しい感染症の影響により、私たち看護職にとっても忘れられない一年となりそうです。皆様におかれましては、今後もなお一層のご活躍が期待される日々をお過ごしのことと思います。

第45巻2号には、原著論文8編、総説2編、研究報告3編、文献検討1編に加えて、昨年9月に開催いたしました公開講座、「やってみてわかる！看護の質的研究／量的研究」（高知県立大学共催）の内容について掲載しております。この公開講座は、年々多くの方々にご参加いただいております。今年度の開催、および開催方法については、COVID-19対策等の状況を見ながら決定する予定です。学会HPでご確認ください。

また学会誌へのご投稿は随時受け付けておりますので、みなさまからの研究成果や実践からのご報告等をお待ちしております。

このような時期ですが、新たな仲間を迎えました編集委員一同、今号も皆様に学会誌をお届けできることをたいへん嬉しく思っております。ご投稿ならびに査読にご協力くださいました学会員の方々に深謝いたします。

編集委員一同

代表 森本 悦子

編集委員

委員長： 森 本 悦 子（高知県立大学）
委員： 森 本 紗磨美（高知県立大学）
藤 村 真 紀（高知県立大学）
吉 田 亜紀子（高知学園短期大学）
加 藤 昭 尚（高知大学医学部附属病院）
野 口 裕 子（高知県中央西福祉保健所）

令和2年6月30日発行

発行所 高知女子大学看護学会
〒781-8515 高知県高知市池2751-1
高知県立大学看護学部内
高知女子大学看護学会

代表者 野 嶋 佐由美

印刷所 西 富 騰 写 堂